

宝達山

宝達志水町立宝達小学校

目指す児童像

- ☆よく考える子
- ☆思いやりのある子
- ☆たくましくやりぬく子



令和4年12月23日(金)
文責 校長 村田 浩彦

☆☆☆☆☆2学期もがんばりました☆☆☆☆☆

本日23日をもちまして、令和4年度の第2学期が終了しました。午前中に、終業式を行い、校長や生徒指導担当からのお話をさせていただきました。ここ数日、気温が真冬並みに低下していましたので、新型コロナウイルス感染症予防とあわせて、場所を体育館ではなく、校長室と各教室をChromebookで繋ぐ「リモート集会」としました。私からは、「2学期を振りかえって」をテーマに、校訓「よく考える子 思いやりのある子 たくましくやりぬく子」について、2学期の子どもたちの授業や行事でのがんばりを紹介しました。本校の校訓には、子どもたちの目指す姿や身に付けてほしい力が込められていますが、子どもたちはしっかりとそれを意識して2学期取り組んできました。本日の通知表渡しでは、担任の先生から子どもたちのがんばったところや伸びたところなどについてお話があったかと思います。ご家庭でも是非その点を誉めてあげてください。来年も宜しく願いたします。 村田 浩彦



校訓(こうくん)

よく考える子
思いやりのある子
たくましくやりぬく子



<押水小の校章が決定>

☆☆☆☆☆直射日光が大切☆☆☆☆☆

大変寒い日が続いています。また、朝から曇っていたり、雨や雪が降っていたりということも多くなってきて、一日太陽の姿を見ることができないこともあります。

日光や紫外線には、日焼けや・しみ・そばかす・皮膚がんなどのデメリットがありますが、一方で、丈夫な歯や骨を作るビタミンDの活性化を促進するというメリットがあります。その他にも、朝起きてから日光を浴びることで、体内時計をリセットし、生活のリズムを整えるという働きや、感情を整えて心を安定させる働きのある脳内物質「セロトニン」の分泌を促進するともいわれています。少しでもお天気の良い日は外へ出て、直接日光を浴びるようにしたいものです。



<宝達っ子は元気で外遊び>

2 学期学校評価 (児童・保護者・教職員アンケート)

2 学期児童学習アンケート結果です。

<令和4年度2学期 児童学習アンケート結果と今後に向けて>

A あてはまる B どちらかといえばあてはまる C どちらかといえばあてはまらない D あてはまらない

項目	A	B	C	D
1 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思う。	28人(+1) (52%)	19人(+1) (35%)	5人(-1) (9%)	2人(-1) (4%)
2 分からなかったことを、もう一度勉強し直している。	32人(+3) (59%)	14人(-2) (26%)	6人(-1) (9%)	3人 (6%)
3 話し合う活動をして、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う。	34人(+2) (63%)	15人 (28%)	3人(-2) (5%)	2人 (4%)
4 問題の解き方が分からない時は、あきらめずにいろいろな方法で考えている。	33人(+2) (62%)	15人(-1) (28%)	5人 (9%)	0人(-1)
5 家では、自分で計画を立てて勉強している。 (予習・復習を含む)	40人 (74%)	8人(-1) (14%)	3人(-1) (6%)	3人(+2) (6%)
6 授業の最後に学習内容をふり返る活動をよく行っていたと思う。	26人(+2) (48%)	20人(-1) (35%)	7人 (13%)	2人(-1) (4%)
7 学習のまとめを教科の言葉やキーワードを使って自分で書くことができた。	34人(+2) (64%)	12人(-2) (23%)	6人 (11%)	1人 (2%)

○結果より

(+・-は1学期と比較した人数の変化です)

- どの項目も83%以上の児童がAまたはBを選び、1学期よりもさらに2%増えていて、児童は学習に対して主体的に学ぶ姿勢が見られます。しかし、6の「ふり返る活動」の項目では、CまたはDを選んだ児童が多く、教師がしっかり授業の流れと時間配分を把握し、授業内容をふり返る活動を必ず入れていくよう努めていきます。
- 5の「家庭学習」では、宿題はもちろんのこと、2年生以上は、自学ノートの利用も取り入れる等、家庭学習の充実を図っていきます。

2 学期保護者アンケートのご協力ありがとうございました。結果をお知らせします。

<令和4年度2学期 保護者アンケート結果と今後に向けて>

() は今年度1学期との比較です。

項目	A	B	C
1 子どもは、学校が楽しいと言っていますか (A:楽しい B:どちらともいえない C:楽しくない)	65.5% (+3.5%)	31% (+3.4%)	3.5% (+0.1%)
2 子どもは、毎日朝ご飯を食べていますか (A:食べている B:時々食べる C:食べてない)	100% (0%)	0% (0%)	0% (0%)
3 子どもは、学校の準備をいつしているようですか (A:準備前 B:朝起きてから C:していない/定時からない)	75.9% (+5.2%)	17.2% (-5.2%)	6.9% (0%)
4 子どもは、仲良しの友達はいらっしゃいますか (A:いる B:どちらともいえない/わからない C:いない)	89.7% (+3.5%)	10.3% (-3.5%)	0% (0%)
5 子どもは、テレビを毎日どれくらい見ていますか (A:あまり見ない B:1時間ほど見る C:2時間以上見る)	19% (+3.5%)	44.8% (-3.5%)	36.2% (0%)
6 子どもは、ゲームを毎日どれくらいしていますか (オンラインゲーム含む) (A:あまりしない B:1時間ほどする C:2時間以上する)	32.8% (-8.6%)	44.8% (0%)	22.4% (+8.6%)
7 子どもは、毎日何時ごろ寝ますか (A:9時前 B:9時~10時 C:10時以降)	13.8% (0%)	65.5% (-1.7%)	20.7% (-1.7%)
8 子どもは、SNSや動画配信サービスなどのインターネットを毎日どれくらい使いますか (A:あまりしない B:1時間ほどする C:2時間以上する)	25.9% (-17.2%)	60.3% (+13.7%)	13.8% (-3.5%)
9 子どもは、「授業はわかりやすい」と言っていますか (A:わかりやすい/わかるからいいところもある/わかる B:わからない)	55.2% (+4.3%)	44.8% (-0.8%)	0% (-3.5%)
10 子どもは、読書をしていますか (A:している B:時々している C:していない)	20.7% (0%)	48.3% (+3.5%)	31% (-3.5%)
11 子どもは、家庭学習(宿題を含む)の習慣が身についていますか。 (A:身につけている B:身を持っていない)	81% (-0.4%)	19% (+0.4%)	0% (0%)
12 子どもは、学習意欲、喜び、クラブなどに通っていますか (A:通っている B:通っていない)	74.1% (0%)	25.9% (0%)	

○今後に向けて

- 1.「学校が楽しい」と回答した子の割合が3.5%下がりました。
→子どもたちの意欲が高まる教育活動を今後も行っていきます。お子さんのことで何かありましたら、いつでも学校までお知らせください。
- △6.「ゲームを毎日どれくらいしていますか(オンラインゲーム含む)」9「子どもは、SNSや動画配信サービスなどのインターネットを毎日どれくらい使いますか」の段階で「あまりしない」と回答した割合が下がり、「2時間以上する」と回答した割合が増えました。かなりの大幅な増加です。
→ゲームやテレビの時間について、今後子どもたちと考えていきたいと思えます。ご家庭でもお話をお願いします。
- 9.「授業はわかりやすい」と回答した子の割合が4.3%上がりました。
→今後も引き続き「楽しい、わかる授業」を目指してまいります。

内部評価項目 (令和4年度2学期)

【評価基準】 A:十分なされている B:適切にされている C:あまりなされていない D:なされていない(単位:人)

項目	評価内容	A	B	C	D
(1)総合的な学習活動	1 総合的な学習の時間(探究)が効果的に実施されているか。	100	0	0	0
	2 学習の過程(準備)について、計画・実施・振り返り(振り返り)が適切に行われているか。	55.6	44.4	0	0
	3 総合的な学習の時間(探究)が効果的に実施されているか。	44.4	55.6	0	0
	4 総合的な学習の時間(探究)が効果的に実施されているか。	11.1	77.8	11.1	0
(2)学習意欲の充実	5 ロードマップに基づいた学力向上計画が実施されているか。	62.5	37.5	0	0
	6 目標の達成をイメージして、授業がすすむか。	75	25	0	0
	7 授業内容や教材等の工夫が認められるか。	82.5	37.5	0	0
	8 学習意欲や学習態度についての指導が認められるか。	87.5	12.5	0	0
	9 家庭学習・課題等についての指導が認められるか。	57.1	42.9	0	0
	10 学習意欲の向上が認められるか。	28.6	71.4	0	0
	11 学習意欲の向上が認められるか。	71.4	28.6	0	0
	12 学力向上に向けた取組(学習意欲の向上)が認められるか。	71.4	28.6	0	0
(3)生徒意欲の充実	13 学習意欲を伸ばし、授業意欲が認められるか。	42.9	42.9	14.3	0
	14 一人ひとりが主体的に授業に参加しているか。	37.5	50	12.5	0
	15 生徒意欲に対して、具体的な指導が認められるか。	100	0	0	0
	16 特別支援教育で、児童生徒のニーズに応じた支援が認められるか。	82.5	25	12.5	0
	17 学習、こたばらについて、学習-休憩-指導が認められるか。	75	25	0	0
	18 学習意欲が認められるか。	50	50	0	0
	19 意欲を伸ばす指導が認められるか。	71.4	28.6	0	0
	20 学習意欲に対して、学習-休憩-指導が認められるか。	100	0	0	0
	21 学習意欲に対して、学習-休憩-指導が認められるか。	71.4	28.6	0	0
	22 学習意欲に対して、学習-休憩-指導が認められるか。	100	0	0	0
(4)家庭地域との協働	23 学習-地域への協働(学習)計画、実施が認められるか。	88.9	11.1	0	0
	24 教職員は、地域の行事等に積極的に参加し、地域からの意見を聞き入れることができるか。	33.3	66.7	0	0
	25 学習-地域への協働(学習)計画、実施が認められるか。	50	50	0	0
(5)その他(教員の職務満足)	26 教職員が、意欲を高めながら授業の指導が認められるか。	77.8	22.2	0	0
	27 教職員は、授業、学習意欲を伸ばす指導が認められるか。	100	0	0	0
	28 教職員は、意欲を伸ばす指導が認められるか。	88.9	11.1	0	0
	29 教職員が、意欲を高め、意欲の向上に取り組んでいるか。	55.6	44.4	0	0

※1学期に内部評価項目のうち、Bが内部評価以上になった。特に(4)家庭地域との協働(3)教員の職務満足は十分または高くなされていると教職員はとらえている。家庭地域との連携関係ができてこそ、児童生徒の成長が促されるので、今後も連携をさらに図るよう努めていく。
※大々向上したのは学力向上に向けた取組であった。マラソン練習やなわとび大会に向けて、目標をもち、生徒でマラソン練習やなわとび練習を行い、体力や技能の向上を図ることができた。今後は、年間を通して、常に体力向上に取り組んでいく体制を整える必要がある。
※29では、一部の教職員で動くのではなく、全教職員がさらに働き方を意識し、業務の効率化に努めていく。

これらのアンケートの結果を基に、3学期の取組を進めていきます。ご理解ご協力を宜しくお願いいたします。